

## (1) 待合室の改修工事について

○待合室5の洋室化と分割する工事を実施

- ・ニーズの高い洋室と待合室不足を改善するための工事を実施します。
- ・工事期間は7月初旬から10月末となる予定です。
- ・工事期間中は、代替として待合室11を使用します。
- ・工事内容により、騒音が発生します。(友引日を中心に実施)  
→ご遺族に事前のアナウンスをお願いいたします。
- ・完成後は、待合室5Aと5Bの名称の部屋となります。
- ・定員は各部屋16人となります。(約7割のご予約には対応できます)
- ・テーブルとイスの部屋となります。  
\*現在の待合室5のテーブルとイスは、待合室11で使用します。

○待合室1・2・3に補助エアコンを設置

- ・昨今の猛暑には、全館空調の調整では難しいことが判明しました。
- ・各和洋室の洋室部分の壁面に補助エアコンを1台設置します。
- ・6月末の工事完了をめざしています。
- ・友引日に工事を実施します。
- ・家庭用のエアコンと同じタイプですので、リモコンでON/OFFできます。

## (2) 火葬炉修繕期間中の火葬件数の縮小について

昨年に引き続き、火葬炉(7、8号炉)の耐火煉瓦等修繕を行います。

このため、修繕期間中におきましては、次のとおり火葬件数を縮小しますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

ア：縮小期間 令和7年8月19日(火)から9月25日(木)まで

イ：1日あたりの火葬件数 19件(通常より3件減)

ウ：縮小枠

- ① 11:00 (2→1)
- ② 14:00 (2→1)
- ③ 15:00 (2→1)

(参考) 受付時間帯別件数

時間帯	件数	増減
9:00	2	0
9:30	1	0

10 : 00	2	0
10 : 30	2	0
11 : 00	1	△ 1
11 : 30	1	0
12 : 00	2	0
12 : 30	1	0
13 : 00	2	0
13 : 30	1	0
14 : 00	1	△ 1
14 : 30	2	0
15 : 00	1	△ 1

### (3) その他事項について

ア：市民優先枠の設定について

平時の市民優先枠については、次の枠で設定しております。

9時30分～14時 ＝ 16枠

より市民ニーズの高い時間帯に優先枠を変更したほうがよいでしょうか。

A案：10時00分～15時＝17枠      B案：10時30分～15時＝15枠

イ：予約システムについて

新火葬場システムに関するご意見をお聞かせください。

現在の予約システムを導入して13年が経過しております。

現在、予約情報をFaxで送信する方法となっておりますが、他の火葬場の状況を調査すると、葬儀社様がPCから予約情報を直接入力する方式が多く、また、場内に火葬情報の案内表示モニターを設置し、進捗情報を提供しています。

このため、行動の見通しが立ち、案内誘導がしやすくなっています。

ウ：火葬場使用料のキャッシュレス対応について

現在、現金収納のみとなっておりますが、クレジットカード等のキャッシュレス収納の選択肢があったほうがよいかご意見をお聞かせください。

エ：遅延理由の集計結果

昨年7月から4月末までの遅延理由書の集計結果をご報告いたします。

- ・ 件数：22 件
  - ・ 理由：会葬者数の増やお別れ時間の増 7 件
    - 交通渋滞 6 件
    - 会葬者が迷い遅刻 3 件
    - 読経時間の延長 3 件
    - 会葬者数の把握に時間がかかった 1 件
    - 必要書類の持参忘れ他 2 件
  - ・ 対策
- 斎場到着予定時刻を予約時刻 10 分前にした場合、20 件中 11 件（50%）は遅刻となりませんでした。
- よって、各社で葬祭計画を立てられる際に、10 分前到着をお願いします。

＊日頃、計画的な火葬にご協力いただき、ありがとうございます。

今後、火葬件数の増が見込まれますので、細かな運用に引き続き、ご協力をお願い申し上げます。

#### [追加事項]副葬品について

故人の棺への副葬品を収めることは、ご遺骨を痛めたり、耐火プレートが破損する可能性があるため、葬儀社様には、ご確認をお願いしているところです。

ご遺族様にとっては、故人の旅立ちに際して持たせたいとの想いに、できるだけ寄り添いたいとも考えております。

次に記載の副葬品につきましては、火葬炉に入れるのではなく骨壺に収めることも可能な副葬品ですので、そのようにご遺族にご案内をお願いいたします。

数珠、眼鏡、腕時計、指輪、入歯、イヤリング、ピアス、ブローチ、ネックレス  
補聴器、ピンバッチ